



山内佳菜子 総支部長、 参議院議員として初登院!

命と暮らしにまなざしを

8月1日初登院、
国会議事堂前で

7月の参議院宮崎選挙区で初当選を果たした、宮崎県参院総支部長「山内佳菜子」。
衆参いずれも少数与党と緊張感のある政治環境が生まれ、皆さんの力が政治を大きく動かす結果となりました。
初当選、初めての国会や最近の活動をレポートします。【編集部】

初の臨時国会へ!

7月29日付で参議院議員に。8月1日～5日の臨時国会では、本会議や予算委員会にも臨みました。

山内参議は「今後も一人ひとりの命と暮らしにしっかりとまなざしを向ける政治を目指して精進してまいります。引き続きのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします」と抱負を語りました。



報道陣の前で登院表示盤を押しました



議員会館の自室にて

ガソリン暫定税率廃止へ、 政治が動き始めました!

物価高対策の大事な一歩となる「ガソリン暫定税率の廃止」。6月に廃止法案を提出した際は、与党が過半数を占める参議院で廃案に追い込まれましたが、今回の参院選の結果、参議院でも少数与党となり、暫定税率の廃止の実現性がいよいよ高まりました。

7月30日の与野党国対委員長会談では「今年中のできるだけ早い時期に(廃止を)実施する」と合意。今度こそ本当に暫定税率を廃止するため、全力で取り組んでまいります。



事務所を

開設しました!



宮崎事務所

〒880-0879 宮崎市宮崎駅東2-4-9鍛冶屋ビル101
電話.0985-68-0822 FAX.0985-68-0599
yamakanajimusho@gmail.com

国会事務所

〒100-8962
東京都千代田区永田町2-1-1参議院議員会館510号室
電話.03-6550-0510 FAX.03-6551-0510



〈プロフィール〉

宮崎市生まれ、宮崎市育ちの44歳。東北大法学部卒業後、宮崎日日新聞社入社。報道部記者(災害、政治担当)などを経て、2021年11月県議補選で初当選後、県議は2期3年3カ月。2025年7月の参院選宮崎選挙区で初当選。5歳と7歳の息子を育てるシングルマザー。趣味は花植え。



渡辺創衆議院議員、支援者の皆さんと当確を喜びました

活動レポート

7/20 参院選宮崎選挙区で初当選

4人が立候補し、自民現職候補と激戦の末、19万3909票を獲得し、初当選を果たしました。宮崎県の女性国会議員として79年ぶりで2人目、参議院議員は初。性別や年齢、地域を超えて、一人ひとりが大切にされる社会を目指します。

8/1-5 臨時国会

就任後初となる臨時国会に臨みました。衆参いずれも少数与党と緊張感のある情勢の中、衆参で予算委員会が開かれ、トランプ関税や参院選でも急務とされた物価高対策について議論が行われました。本会議場では最前列、予算委員会では質問者席の後ろで、国会最前線の議論を目の当たりに。



予算委員会では質問者の後ろの席に



主な参加行事

- 8/6 都城市戦没者慰霊追悼式(都城市)
- 8/6 国道219号整備改良促進期成同盟会総会(西都市)
- 8/7 東九州自動車道建設促進地方大会(霧島市)

ほか、ご相談対応や
地元のお祭り、会議への参加も
行っています！
ぜひお声かけください！



高岡で林退会の皆さんにご挨拶



都城市では平和への誓いを



綾手づくりほんものセンター前で



あなたの声が政治を動かす！



県内各地で街頭活動や座談会、意見交換を重ねていますので、開催をご希望の場合はぜひお気軽にご相談ください。国政に生かしてまいります。(ご相談は宮崎事務所へ)



拝啓 大切なあなたへ ～ 山内佳菜子からの手紙



お読みいただきありがとうございます。

今後も国会最前線の動きをお伝えしますので、どうぞよろしくお願いします。

参議院議員になって皆さんに1番質問いただいたのは「子どもたちとの生活はどうなるの?」。5歳と7歳の息子は宮崎の両親に預けて東京で活動、週末は地元活動と家族の時間を過ごす「単身赴任」状態からスタートしてみます。出発前は「母ちゃん、今度はいつ(帰ってくる)?」が口癖となった息子たち。思い

のほかケロッとしていて、寂しがっているのは私の方かもしれません。参議院議員としての活動も家族とのひとときも、私にとってどちらも大切な時間です。この経験も生かしながら、工夫と挑戦を重ねて歩んでまいります。

それでは、次回をお楽しみに。
暑い日が続きますのでご自愛ください。

都農町役場のひまわり。花言葉は「あなたを見つめている」

